

【事例16】 工賃向上に向けた取組

施設名	Zero Point（守谷市鈴塚）		
設置者	(株)コミュニティライフプロモーションズ		
定員	30名		
利用者数	58名		
平均月額工賃の推移 ()は旧計算式	R3：17,170円	R4：20,035円	R5：39,261円 (20,449円)
主な作業内容	施設外就労（清掃作業）、デザイン作成・印刷、内職作業		

工賃向上に向けたアドバイス

■「どうやったら稼げるか？」を考えるのが経営者や職員の役割

- ・運営に当たっては、福祉サービスの提供とともに「福祉の枠」から脱却する意識も持ち合わせる
- ・業務を請け負う「専門業者」として、必要な人員の配置や投資は惜しまない

例1：新規案件の開拓や交渉を行う営業専任の職員を配置

例2：清掃作業…専門会社から技術指導を受けるとともに、専用機器を購入

例3：デザイン…利用者へアドバイス・指導を行うため経験者を採用。また、紙媒体から動画への移行を目指して
動画撮影・編集作業を行う職員を採用 など

その他

- ・「（清掃作業）複数の利用者を配置して作業時間を短縮し、空いた時間で他の作業を行う」、
「作業療法士を配置し、利用者の障害特性や作業能力に応じて従事する作業や内容を調整する」
など、積極的に作業の効率化に取り組んでいる
- ・単価が低い内職作業からの脱却を目指して、AIやネットなどのツールを活用した付加価値の高い
作業へ移行を検討

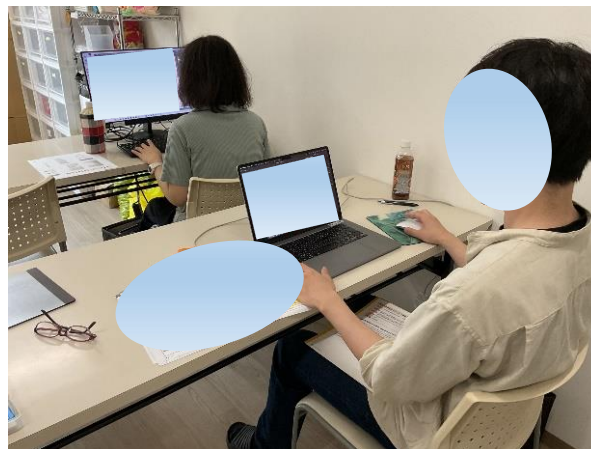


利用者は県庁舎等を活用した販売会用
「のぼり旗」をデザイン

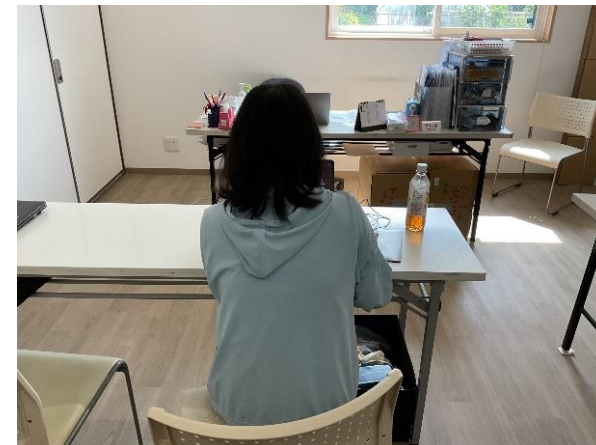
施設外観



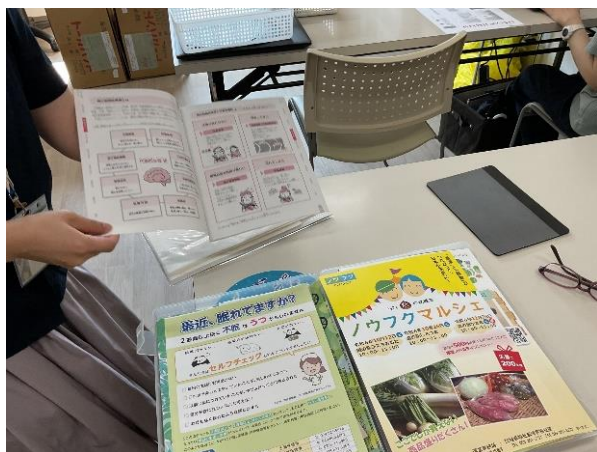
デザイン作成の様子①



デザイン作成の様子②



作成したチラシやパンフレット



内職作業の様子

